

「俳句のまち・いしかり」第21回俳句コンテスト一般成人の部入選作品

賞	氏名	作品	区分	市町村名
天位	小林道彦	波の花「無辜の民」へと挽歌かな	兼題	札幌市
地位	伊藤ていこ	波の花海難に散る魂いくつ	兼題	広尾町
地位	福原智子	網を縫ふ丸き背中や波の花	兼題	札幌市
地位	松本きよし	波の花同姓多き海難碑	兼題	岩内町
地位	猪俣総恵	沖波の合唱歓喜の波の花	兼題	札幌市
地位	榎本茂彦	妻の手の温もり嬉し波の花	兼題	千葉県
人位	川井康陽	濡れそぼる袖に消えゆく波の花	兼題	愛媛県
人位	千葉藤雄	ふるさとが招く宗谷の波の花	兼題	札幌市
人位	西出泥舟	波の花割れて砕けて散る羅臼	兼題	三重県
人位	中谷真風	田水張り星に預けて戻りけり	自由題	豊浦町
人位	宮腰鹿山	シリエトクの風が風呼ぶ波の花	兼題	羅臼町
人位	畑中貴子	旅立ちの朝の沈黙波の花	兼題	石狩市
人位	伊藤玉枝	石狩は風棲むところ遠霧笛	自由題	小樽市
人位	本谷眞治郎	風神の逆鱗に触れ波の花	兼題	京都府
人位	下岡憲充	波の花荒らぶるさまは亡父に似て	兼題	石狩市
人位	小玉富士子	夏霧に浮かべる影や陣屋跡	自由題	石狩市
人位	久保孝子	大時化のオロロンライン波の花	兼題	石狩市
人位	水口茂	石狩の波の花散る別れかな	兼題	北広島市
人位	高橋伸夫	足早の集団下校波の花	兼題	函館市
人位	佐野良彦	波の花飛ばば淋しさまたつのる	兼題	横浜市
人位	袖山功	流れゆく雲に飛び乗るあめんぼう	自由題	登別市
佳作	中島土方	齒舞は今も他国や波の花	兼題	新得町
佳作	井上厚明	握りめし稚児と分け合ふ花まつり	自由題	岩見沢市
佳作	中村公春	親不知訪ふて舞ひける波の花	兼題	鷹栖町
佳作	宮腰鹿山	波の花吹き寄せられし捨て番屋	兼題	羅臼町
佳作	櫻井伸良	磯岩を跨ぎ飛び散る波の花	兼題	苫小牧市
佳作	土蔵悠	磯船の舳い八日目濤の花	兼題	札幌市
佳作	渡辺嘉之	波の花飛んで砕ける浜訛	兼題	古平町
佳作	江口和江	波の花風に遊ばれ番屋まで	兼題	岩内町
佳作	渡辺愛美子	御陣乗太鼓の鬼の面にも波の花	兼題	石狩市
佳作	伊藤哲	詩の雲の欠片のやうに波の花	兼題	札幌市
佳作	小玉聡	網小屋の壁にふはりと波の花	兼題	石狩市
佳作	木原楨枝	静けしや奇岩に宿る波の花	兼題	小樽市
佳作	加藤美代子	波の花怒涛で生まれ明日はなく	兼題	石狩市
佳作	吾亦紅	石狩の挽歌を今に波の花	兼題	大分県
佳作	中村幸広	どの屋根も鎮まる雄冬波の花	兼題	石狩市
佳作	木南琴	波の花神の伝言砂の文字	兼題	札幌市
佳作	大久保昇	夕焼けの流れ着きたる河口かな	自由題	東京都
佳作	中鉢弘一	浜木綿や無辜の民への供花なりて	自由題	札幌市
佳作	板本敦子	江差追分海に吟じて波の花	兼題	札幌市
佳作	袖山功	疎開せし村もふる里波の花	兼題	登別市